

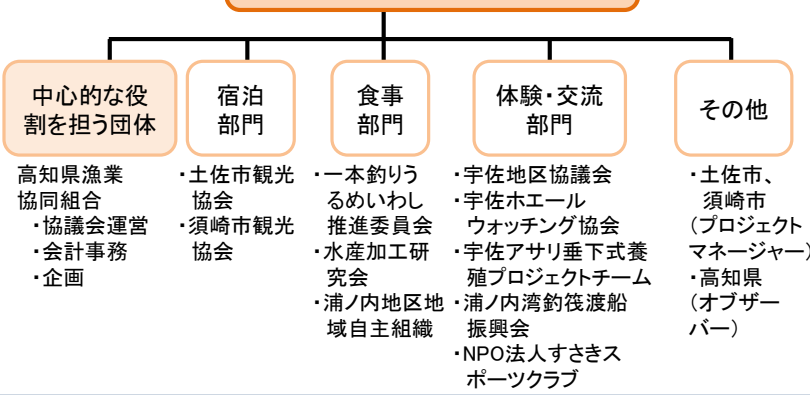
- 海洋レジャー基地としてのポテンシャルを秘めた、土佐市宇佐地区と須崎市浦ノ内地区が連携することで観光客の誘致を促進し、交流人口の拡大を図る。
- 観光商材のGAP調査と結果に基づいたワークショップの開催、民泊・ゲストハウスの受入体制の整備、先進地視察やモニターツアーの実施による各事業の磨き上げ、地元食材の加工品開発、新たな釣筏の設置等の取組を実施。
- 両地区の観光地としての認知度を高め、それぞれが連携した持続可能な・体験型・滞在型観光エリアを形成する。



高知県土佐市・須崎市

【実施体制】

宇佐・浦ノ内渚泊推進協議会
(事業実施主体)



【特徴的な取組】

- 宇佐・浦ノ内地区の分析(GAP調査)とワークショップの開催
GAP調査により地域の観光資源への認知度や関心度を把握したうえで、ワークショップを開催し、商品の磨きあげやプロモーションに反映
- 民泊ワークショップ開催
民泊に関心のある住民を対象に、DIYによる自宅改修方法等を学べるワークショップを開催
- 釣筏の設置
団体客や新たな客層(家族連れ等)に対応した釣筏を新設し、受入人数の拡大を図る



釣筏モニターツアー実施状況

【取組内容】

【全体】

- ・GAP調査とワークショップの開催による宇佐・浦ノ内地区の観光資源の分析
- ・紹介ビデオ、パンフレット等のPRアイテムの制作
- ・観光パッケージの販促による県外客の誘致
- ・モニターツアー実施による旅行商品のブラッシュアップ

【宿泊分野】

- ・民泊開業に関する住民の意向調査
- ・民泊ワークショップの開催による民泊開業家庭の普及
- ・先進地視察研修によるゲストハウスのブラッシュアップ

【飲食分野】

- ・高知海洋高校と連携した地域資源を活用した加工品開発
- ・地域食材を用いた弁当の開発

【体験分野】

- ・先進地視察研修によるホエールウォッチングとクルージングのブラッシュアップ

- ・HP、SNS等を用いた情報発信の活用を学ぶ研修会の開催
- ・モニターツアーの開催による釣筏でのサービスの向上
- ・先進地視察研修による釣筏設置に関する知見の収集
- ・先進地視察研修による海上レジャーのブラッシュアップ

【施設整備事業】

- ・団体客等の受入可能な釣筏の新設

インバウンド対応状況 (青：対応)

| Wi-Fi | 洋式トイレ | キャッシュレス | 外国語HP | 外国語案内表示 | 外国語ネット予約 |
|-------|-------|---------|-------|---------|----------|
| | | | | | |



海上アスレチック



ホエールウォッチング